

# OUR BUSINESS MODEL

## OUR FOUNDATION

### 日立を支える基盤

時代を超えた経営理念の共有と、事業を支えるステークホルダーとの確かな協創関係が日立の事業を支えています。

46-79 PERFORMANCE

### 協創の基盤

売上収益*1	親会社株主に帰属する当期利益*1	総資産*2
9兆1,622億円	2,312億円	9兆6,639億円
研究開発費*1	特許保有件数*3	オープンイノベーション*4案件数
3,239億円	93,992	海外 65 研究機関と連携 国内 243
従業員数*2	所在国・地域数*5	日立グループ・アイデンティティ浸透度
303,887人	68カ国・地域	78.8%

\*1 2016年度

\*2 2017年3月末時点

\*3 2016年12月末時点における、日本、米国、中国、ドイツ、韓国の特許保有件数の合算件数

\*4 新技術・新製品の開発に際して、組織の枠組みを越え、広く知識・技術の結集を図ること。数値は2016年度の研究開発における産学連携数

\*5 日立製作所および連結子会社所在国・地域数(2017年3月末時点)

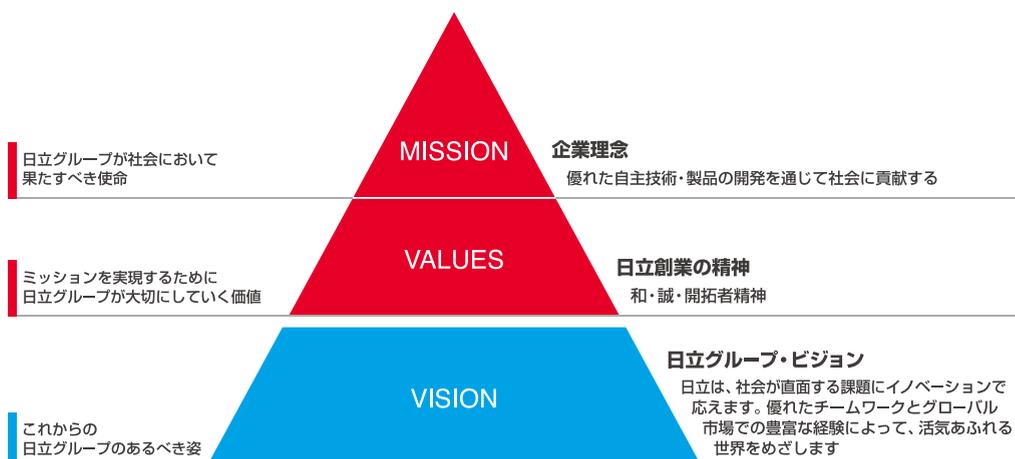
### 日立グループ・アイデンティティ

創業以来100年におよぶ歴史の中で、私たち日立グループが大切に受け継いできた企業理念と日立創業の精神。

そして、これからの日立グループのあるべき姿を改めて示した日立グループ・ビジョン。

これらを、日立グループのMission、Values、Visionとして体系化したものが、日立グループ・アイデンティティです。

私たちは、この日立グループ・アイデンティティのもと、一丸となって社会に貢献し続けます。



# OUR STRATEGY

日立がめざす姿

## IoT時代のイノベーションパートナー

日立は「2018中期経営計画」において、社会や産業を大きく変えるデジタル化の流れを見据え、進化した社会イノベーション事業でお客様やパートナーとの協創を加速していきます。創業以来積み重ねてきたOperational Technology (OT、制御・運用技術)、IT、そしてプロダクト・システムの3つをもつ強みを生かして、社会やお客様にイノベーションを提供します。

14-17 STRATEGIC FOCUS

### 注力4事業分野

#### 注力分野ごとに成長戦略と投資を検討

##### フロント

###### 電力・エネルギー

- 原子力
- 電力
- エネルギーソリューション

###### 産業・流通・水

- 産業・流通
- 水

###### アーバン

- ビルシステム
- 鉄道
- アーバンソリューション

###### 金融・公共・ヘルスケア

- 金融
- 公共社会
- ヘルスケア
- ディフェンス

##### プラットフォーム

IoTプラットフォーム



LUMADA

##### プロダクト

###### 社会・産業システム

- インダストリアルプロダクツ

###### オートモティブシステム

- 日立オートモティブシステムズ
- クラリオン

###### 生活・エコシステム

- 日立アプライアンス
- 日立コンシューマ・マーケティング

###### 電子装置・システム

- 日立ハイテクノロジーズ
- 日立国際電気

###### 建設機械

- 日立建機

###### 高機能材料

- 日立金属
- 日立化成

# OUR VALUE CREATION

## 社会に貢献する事業

「優れた自主技術・製品の開発を通じて社会に貢献する」という企業理念に基づいた価値創造が、日立の100年におよぶ事業の持続的発展を支えてきました。日立は研究開発に積極的に取り組み、社会課題の解決につながる製品やサービスを提供していきます。

### 18-27 VALUE CREATION

#### 社会課題の解決に貢献する日立の事業セグメント

##### ① 情報・通信システム



ストレージシステム

金融をはじめとした幅広い事業分野で得た豊富なノウハウと先進のITを融合することで、コンサルティングからシステム構築、運用・保守・サポートまでのシステムライフサイクル全体を通じて、お客様の多様なニーズに対応するITサービスを提供しています。

社会やお客様の課題解決に貢献するため、データ利活用を支えるITソリューションを、全世界で提供しています。

事業展開 **100** 超の国と地域

##### ② 社会・産業システム



海水淡水化装置

人々の生活を支える鉄道車両・運行管理システム、発電システム・送変電システムに加え、昇降機(エレベーター・エスカレーター)や水ソリューションのほか、製造現場を高度化する産業ソリューションや機器を提供し、高い信頼性による豊富な実績を積み重ねてきました。デジタル技術を活用し、お客様の課題や多様化するニーズに合わせた最適なソリューションをグローバルに提供していきます。

日立はOT×ITにより、海水淡水化設備、水処理プラントの設計、施工、監視・制御システムや運転・保守まで総合的な水ソリューションをグローバルに提供しています。

水ソリューション納入 **1,800** サイト

##### ③ 電子装置・システム



北海道大学病院 粒子線がん治療装置

最先端技術を活用し、情報社会を支える半導体製造装置、計測・分析装置や放送・映像システム、無線通信システム、人々の健康な生活をサポートするヘルスケアソリューションを提供しています。

粒子線治療は身体への負担が少なく生活の質を維持した治療が可能で、特に体力的な負担が大きい小児がん治療での活用が期待されています。信頼性の高い日立の粒子線治療システムは世界シェアを伸ばしています。

稼働中の粒子線治療施設数 **3** 施設、米国 **4** 施設(2017年6月末時点)

## 建設機械



日立建機の鉱山用超大型油圧ショベルとダンプトラック

これまで培ってきた技術力とノウハウを生かし、土木・建築、ビルなどの解体、鉱山採掘など、お客様の幅広いニーズに応え、油圧ショベルをはじめとする建設機械の販売からサービス・メンテナンスまでを一貫したソリューションとしてグローバルに提供しています。

油圧ショベルやホイールローダ、ダンプトラックなど、日立建機の建設機械が世界中の建設現場や鉱山で活躍しています。

2016年度の鉱山用油圧ショベル世界シェア **約30%**

## 高機能材料



日立化成の樹脂製バックドアモジュール

これまで蓄積した技術力とノウハウを生かし、半導体・ディスプレイ材料、合成樹脂加工品、特殊鋼、磁性材料、素形材、電線・ケーブルなど、幅広い材料・部品を手掛け、自動車やIT・家電、産業・社会インフラ関連分野などにおける各種製品の高度な機能を支えています。アジア、北米、欧州などで事業を展開しています。

日立化成の樹脂製バックドアモジュールは、従来のスチール製と比べて大幅な軽量化を実現します。バックドアモジュールの樹脂化は国内初(日立化成調べ)で、樹脂の優れた造形性を生かし、剛性、強度を確保しながらスチールでは得られないデザインが可能になりました。

樹脂製バックドアモジュール **30%**軽量化(スチール製比)

## オートモティブシステム



日立オートモティブシステムズのエアフローセンサー

「人・クルマ・社会」に新たな価値を創造し、豊かな社会の実現に貢献するため、環境や安全分野の領域における技術開発を加速、日立グループの情報・安全技術や社会インフラ・サービスを統合した「先進車両制御システム」を進化させ、「環境保全」「事故撲滅」「渋滞解消」などの社会ニーズ対応に取り組んでいます。

日立オートモティブシステムズのエアフローセンサーは、国内外の自動車メーカーに広く採用され、グローバルでトップシェアを獲得しました。エンジンへの吸入空気の流量と温度を正確に測定し、エンジンの効率化に貢献しています。

エアフローセンサー世界シェア **約40%**(2016年3月末時点)

## 生活・エコシステム



日立アプライアンスのロボットクリーナー「minimaru(ミニマル)」

キッチン・家事製品、照明・住宅設備機器、冷凍・空調機器を通じて、社会と皆様の生活に新しい価値とイノベーションをグローバルに提供しています。また、製品の省エネ性能の向上を継続的かつ徹底的に追求し、環境負荷の低減にも貢献します。

日立アプライアンスは、120を超える国や地域にさまざまな家電製品を提供しています。それぞれの国・地域に合わせた家電製品を提供することで、人々の生活の質の向上に貢献し続けています。

家電製品展開 **120**超の国と地域

注記：上記7セグメントに「その他」セグメントを加えた合計8セグメントにわたって、製品の開発、生産、販売、サービスに至る幅広い事業活動を展開。